

令和5年2月7日
秘書広報課
電話 0742-34-4710

令和5年、奈良市は「若者世代」の活躍や、新たなチャレンジをさらに応援！

2月20日(月)奈良の学生 MeetUp 「奈良の学生×奈良の経営者」を開催

1月30日に総務省から「2022年 住民基本台帳人口移動報告」が発表され、奈良市の年少人口(0～14歳)の転入超過数(転入者数－転出者数)は関西1位、全国12位となりました。本市では子育て環境や教育施策の充実に力を入れており、一定評価をいただいたものと受け止めています。

今後は、転出超過が徐々に改善傾向にある若者世代(主に15～25歳)を施策の主対象とし、若者世代が奈良市を選び、学生の力が街の活力となる取り組みを展開していく予定です。そのひとつとして、2月20日(月)に「奈良の学生 MeetUp」として初めて、経営者の方々をゲストに迎え開催します。

奈良の学生 MeetUp 「奈良の学生×奈良の経営者」 入場無料・事前申込制・定員40名

【日時】 令和5年2月20日(月) 午後6時～7時半

【場所】 ONE UNITED LAB (なら100年会館1階 カフェ&レストラン)

▶目的：学生の力を街の活力に！その後押しをするスタートイベント

奈良の学生と起業家・若手経営者が同じ会場で交流。学生が持つ「奈良の街をもっと面白くしたい」「奈良で起業したい」「地域とかかわりながら活動したい」というエネルギーを形にするための、スタートアップイベントです。

▶学生が主体となって企画・運営！

奈良市主催ですが、学生が主体となってイベントを企画・運営。メインビジュアルも学生自らが作成。起業家・経営者との交流も、学生からの提案で実現。

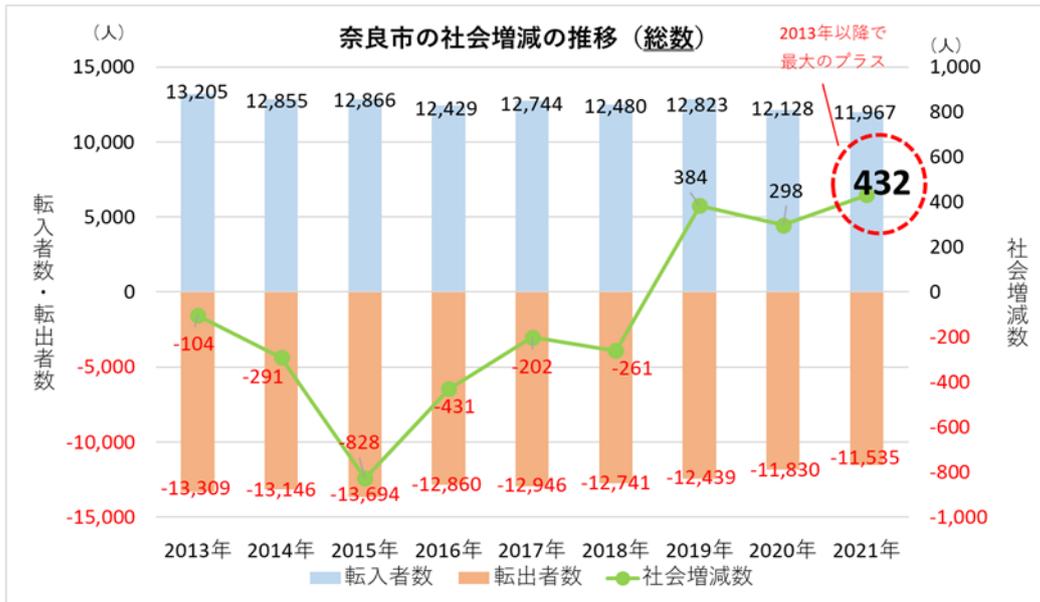


過去の Meet Up 開催の様子

1 奈良市の移住・定住の現状

▶全体の転入者数は順調に推移

本市の人口動態について、令和4年8月9日に「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（総務省：令和4年1月1日現在）」（※）が発表され、本市の2021年の社会増減が+432人となり、比較可能な統計データがある2013年以降、本市における転入超過数が最大となりました。



▶0～14歳の転入数が初の関西1位に

1月30日(月)発表の「2022年 住民基本台帳人口移動報告」で、奈良市の0～14歳の転入超過数は+413人となり、関西1位・全国12位となりました。

表2 年齢3区分別転入超過数の多い上位20市町村（2022年）

順位	0～14歳	転入超過数 (人)	順位	15～64歳	転入超過数 (人)	順位	65歳以上	転入超過数 (人)
1	さいたま市 (埼玉県)	1,520	1	東京都特別区部 (東京都)	47,078	1	札幌市 (北海道)	2,278
2	町田市 (東京都)	948	2	大阪市 (大阪府)	13,188	2	福岡市 (福岡県)	709
3	つくば市 (茨城県)	766	3	横浜市 (神奈川県)	8,814	3	さいたま市 (埼玉県)	701
4	流山市 (千葉県)	758	4	さいたま市 (埼玉県)	7,061	4	千葉市 (千葉県)	697
5	印西市 (千葉県)	713	5	札幌市 (北海道)	6,080	5	相模原市 (神奈川県)	593
6	八王子市 (東京都)	668	6	福岡市 (福岡県)	5,571	6	八王子市 (東京都)	449
7	藤沢市 (神奈川県)	622	7	川崎市 (神奈川県)	5,228	7	高崎市 (群馬県)	405
8	柏市 (千葉県)	580	8	船橋市 (千葉県)	2,939	8	青梅市 (東京都)	397
9	札幌市 (北海道)	555	9	仙台市 (宮城県)	2,920	9	平塚市 (神奈川県)	312
10	茅ヶ崎市 (神奈川県)	463	10	つくば市 (茨城県)	2,800	10	前橋市 (群馬県)	308
11	糸島市 (福岡県)	424	11	千葉市 (千葉県)	2,509	11	名古屋市 (愛知県)	277
12	奈良市 (奈良県)	413	12	相模原市 (神奈川県)	2,326	12	仙台市 (宮城県)	261
13	小平市 (東京都)	408	13	藤沢市 (神奈川県)	2,319	13	藤沢市 (神奈川県)	260
14	明石市 (兵庫県)	406	14	八王子市 (東京都)	2,044	14	つくば市 (茨城県)	252
15	枚方市 (大阪府)	384	15	大和市 (神奈川県)	1,937	15	町田市 (東京都)	249
16	江別市 (北海道)	376	16	流山市 (千葉県)	1,822	16	柏市 (千葉県)	245
17	箕面市 (大阪府)	327	17	川口市 (埼玉県)	1,786	17	熊本市 (熊本県)	240
18	千葉市 (千葉県)	313	18	茨木市 (大阪府)	1,692	18	宇都宮市 (栃木県)	235
19	志志市 (熊本県)	289	19	茨木市 (兵庫県)	1,685	19	太田市 (群馬県)	233
20	上尾市 (埼玉県)	277	20	柏市 (千葉県)	1,654	20	吹田市 (大阪府)	220

注) 東京都特別区部は1市として扱う。

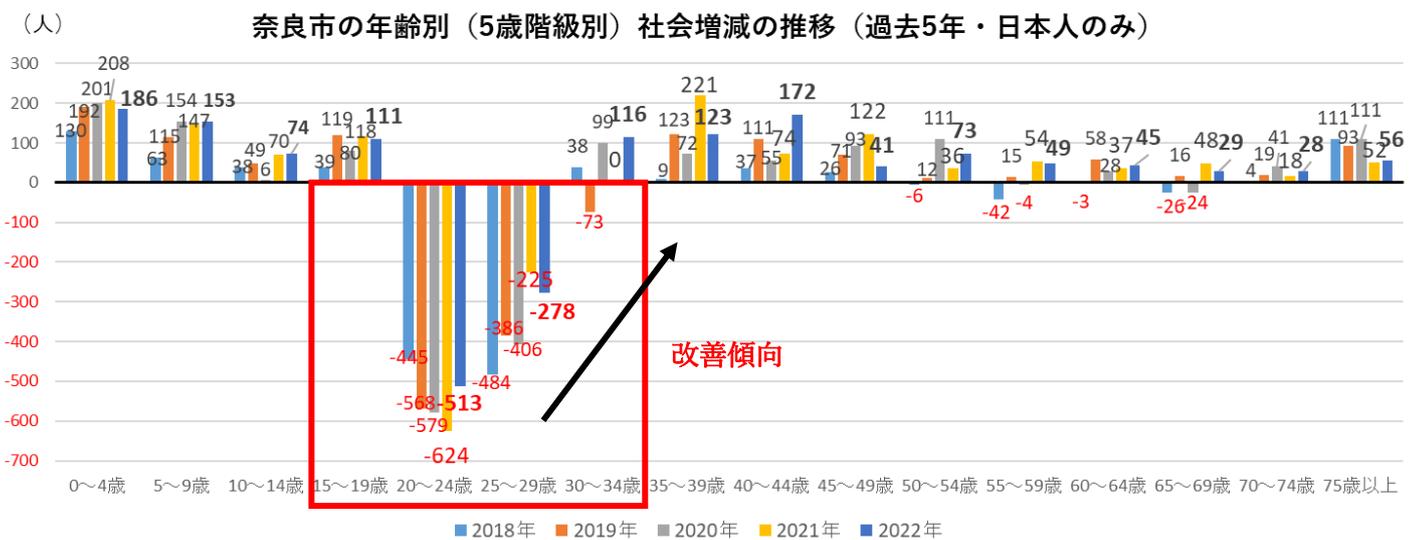
参考：2021年 全国17位・関西4位 2020年 全国17位・関西4位 2019年 全国16位・関西2位

▶子育て支援が評価された結果に

日本経済新聞社と日経 BP「日経 xwoman(クロスウーマン)」が共同で実施している調査「共働き子育てしやすい街ランキング 2022」でも、関西 1 位、全国 6 位となっています。同調査で奈良市は、特にキャリア支援を含む「少子化対策・住みやすさ」の項目で評価が高く、前年よりも順位を上げています。子育て環境・教育環境の良さとともに、奈良県は関西で最も低い物価水準で、地価も大阪等の都市部に比べ安いこともあり、子育て世代の方の評価が高まっています。

▶若者の転出超過も改善傾向

年齢別の社会増減では 20 歳代以外の年齢では概ねプラスの傾向。直近 2021 年の状況では、25～29 歳はマイナス幅が改善しています。



2 奈良市内における大学生の現状

▶奈良市は「学生の街」である、と位置付けることができる

- ・奈良市内の大学へ通学する学生数…推定値で約 15,800 人
- ・学生数：市内の立地大学の学生数（人口千人あたり 43.3 人）**奈良市は中核市 62 市中 7 位**
- ・大学数：市内の立地大学数 7 校…**奈良市は中核市 62 市中 2 位**

▶奈良県の大学生は、県外の高校からの入学が多い

奈良県の学生は県外高校からの入学が多く、特に奈良女子大学は、奈良県内は 1 割以下、近畿以外からの入学者も半分近くを占めている。奈良県が学びの街として選ばれていることが分かる。

▶就職を考えている大学生は約 9 割だが、市外での就職を検討している学生が大半。

奈良で就職を選ばない理由は「奈良の企業を知る機会がないから」（22%）等、情報に関する要因があげられた。一方、「起業したい」という学生は 1 パーセント程度にとどまった。

出典) 大学生アンケート(奈良市)奈良県立大学に通う大学 1 年生から 4 年 令和 2 年 7 月 22 日(水)～8 月 25 日(火)



順調に増加している子育て世帯やその他の年代に対しては、引き続き施策を行います。
令和5年は、特に若者世代(主に15～25歳)の活動を応援する施策を進めます。

奈良国立
大学機構
による「産
地学官連
携プラッ
トフォー

NEW!

3 奈良の学生 MeetUp「奈良の学生×奈良の経営者」

全国の地方都市の共通課題である若者の転出超過。奈良を選んでくれた学生が、そのまま奈良で住み続けたい・働きたいと思えるよう、学生と地元の関係構築を目指します。

2月20日(月)には、奈良の学生が大学の枠を超えて交流する「奈良の学生 MeetUp」第3弾を開催。これは、市内の大学に通う大学生の提案により実現しました。ゲストに奈良県内の若手経営者を迎え、奈良の学生のチャレンジ精神を湧き立たせ、行動に移す一歩を踏み出す交流イベントです。

学生主体の企画・運営

奈良市主催ではありますが、駅の大型サイネージでの広報物作成やイベント全体の企画、当日の司会進行等、多くを学生が運営しています。近畿大学の現役学生であり、「株式会社やるかやらんか」を運営する西奈槻さんが中心となり、ゲストの依頼や学生への呼びかけ等を行いました。

▶西奈槻さんには、このイベントに込める思いや、奈良の学生に今後「どうなってほしいか」等をお話しいたします。

Meet Up!!
by Nara City

奈良の学生 × 奈良の経営者

2023 Supported by なららんか.
2.20 [NOW]
18:00 - 19:30

会場 ONE UNITED LAB (なら100年会館1階)
参加費 無料

【イベント概要】

奈良の学生 MeetUp「奈良の学生×奈良の経営者」(主催：奈良市)

【日時・会場】

令和5年2月20日(月)午後6時～7時半(午後5時半受付開始)

ONE UNITED LAB (なら100年会館1階 カフェ&レストラン)

【定員】 40名 (参加無料・事前申し込み制)



【内容】

■オープニング「あいさつ・趣旨説明」(5分)

■第一部 「学生プロジェクトピッチ」(30分)

奈良および関西で活動する登壇者3組による、プロジェクトのピッチ(3分プレゼンテーション)普段、それぞれに活動している学生たちが初めて接する団体の活動を知り、次のアクションを起こすきっかけをつくります。

■第二部「奈良の起業家・若手経営者トークセッション」(40分)

元プロ野球選手・阪神タイガース前監督の矢野 燿大さんと

奈良の起業家・若手経営者3名によるトークセッション

プロフェッショナルの言葉・行動から奈良の学生に刺激を感じてもらい、「自分にもできることがある」「どんなことも最初は小さな一歩から」という認識を持ち、まずは一歩踏み出す気持ちになってもらうことが目的です。特に矢野前監督は「39 矢野基金」等、野球以外の新たな取り組みに対するチャレンジ等のお話も。

▶スペシャルゲスト

阪神タイガース前監督 矢野 ^{あきひろ}燿大 氏



1990年、ドラフト2位で中日ドラゴンズに入団。1997年に阪神タイガースに移籍し正捕手に。2003年・2005年にはリーグ優勝に大きく貢献し長年に渡りタイガースの指令として活躍。ベストナイン・ゴールデングラブ賞の常連で球界を代表する捕手に。

引退後は野球解説者・評論家として活動、全国での講演も多数経験し、野球を通じて得た経験を多くの人に伝えてきた。2019年から4年間1軍監督を務め、「理想と夢を語る」という信念でチームを牽引。4年連続Aクラス入りという球団記録を作り退任。

▶奈良の起業家・若手経営者

ディライト株式会社 代表取締役 出口哲也氏

本社：奈良市春日野町98

業態：結婚式場（ヒルトップテラス奈良 等）・ホテル（ANDO HOTEL 奈良若草山 等）・

飲食店舗・フォトスタジオの運営 等

株式会社 MJE 代表取締役 大知昌幸氏

本社：大阪府大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル6階

奈良支店：奈良市大宮町3-5-40 やまと建設大宮ビル2階

業態：ICT事業・スペースソリューション事業（レンタルオフィス・コワーキングスペースの運営等）

株式会社ルビー 代表取締役 辻本龍晃氏

本社：奈良県橿原市忌部町164-6

業態：衣類等のクリーニング業

過去の「奈良の学生 Meet Up」参加者の声

第1回(昨年9/8開催)の参加団体7組(27名)、第2回(昨年9/23開催)の参加団体7組(27名)

<参加団体>

NARATTEKO、TEDxYouth@Wakakusa、すするか、すすらんか、学生フリーペーパー団体コトノハ、編集奈良学生プロジェクト、あそぶなら、未来のおとながつくる！パークマーケット、東天食堂、サッカー応援 YouTuber さきら、奈良クラブ、なら学生ボランティア団体 UniCom、はそんプロジェクト、よろづ屋、ビジネスコンテスト「カラピナビジネッソン」

<参加学生の所属>

奈良女子大学・奈良教育大学・奈良県立大学・近畿大学・奈良県立医科大学・奈良工業高等専門学校・天理大学・同志社大学・立命館大学・桃山学院大学・ECC 国際外語専門学校・京都市立芸術大学・神戸芸術工科大学・立命館宇治高校

<参加者の声>

- ・色々な学生さんと出会う中で、お話を聞いてとても刺激になりました。実際に奈良市で活動されている団体さんがこんなにいることに驚きました。
- ・昨日は大変貴重な機会をいただきありがとうございました。他団体の方と交流する機会は前々から必要だと感じていたのですが、あれだけの人数が集まるものに参加できたことは団体としても、私個人としても得るものが非常に多く有意義なものとなりました。また、対面での交流は刺激も強くモチベーションアップにもつながりました。また次回は違うメンバーも連れて参加したいと思います。
- ・とても楽しかった。奈良には多くの場で活動頑張っている学生がいるんだなとワクワクしました。
- ・奈良で様々な活動をされている方と交流ができて良い刺激になりました！
- ・名前は知っているけれど詳しくは知らない…というような団体さんが多かったので、こうして直接お会いして話を聞くことが出来て良かったです。また、皆さんのプレゼンを聞いて、今後さらに奈良が盛り上がっていくと確信しました！このような機会を設けていただき本当にありがとうございました。
- ・様々な活動において、「奈良だから」と少し消極的になっていた面がありましたが、生まれ育った奈良県で、こんなに活動している若者がたくさんいるということにびっくりしました。激アツな会でした。ありがとうございました。
- ・今回の参加者が次回以降も継続して参加するインセンティブ設計が必要だと思いました
- ・とても有意義な大切なお時間をいただきありがとうございました！
- ・他の学生さんたちの活動内容の規模の大きさに驚いてばかりでした。自分たちの活動にも取り入れることができそうな取り組みを行っている団体もあったので、持ち帰って会議を重ねたいと思っています。この度は、ありがとうございました。
- ・私と年代が近い方達が凄いイベントや、企画を考えていてすごいと思い、また関心を持ちました！とても有意義な時間を過ごすことが出来て幸せでした。ありがとうございました。

